

オプトアウト用資料（当院ホームページ掲載用）

研究課題名	JROAD-DPC を使用した、劇症型心筋炎の疾患登録とその解析
当センターの研究責任者	高谷 具史
研究目的	<p>心筋炎は、心臓の筋肉(心筋)に炎症が及ぶ病気で、自然と改善する場合もありますが、一定数の患者が心臓のポンプとしての働きが低下したり、命に関わるような不整脈を発症したりする場合があります。心筋炎が重症化した場合、劇症型心筋炎と呼び、血圧を上げる薬(昇圧剤)を使用したり、血圧を保つために、補助循環装置を必要とすることがあります。</p> <p>劇症型心筋炎は、致死率の高い疾患ですが、近年、補助循環装置の装着などにより、救命できる例も増えてきました。一方で、劇症型心筋炎は発症頻度が低く、現状では、近年の治療の実情を反映した、有効な治療法等を確立するための基礎資料となる全国規模の調査はありません。</p> <p>そこで、奈良県立医科大学を主施設として、日本全国の施設から過去の診療情報を収集し、劇症型心筋炎の患者背景、検査データ(血液検査や心臓超音波検査など)、入院中や退院後の治療などについて調査し、治療の現状や、生存・死亡に何が影響するのかについて明らかにすることを目的として、本研究を実施します。</p>
利用する情報	<p>■対象</p> <p>2012年4月1日～2017年3月31日に奈良県立医科大学循環器内科学を含む循環器疾患診療実態調査(JROAD)・DPC調査(JROAD-DPC)(注1)に参加している施設において入院・治療を受けた、劇症型心筋炎の患者を対象としています。</p> <p>■利用情報の内容 [記載例]</p> <p>診療情報、DPC情報より、患者情報(例：年齢、性別、入院中や入院後の検査・治療内容、死亡の有無)の抽出および心筋生検を行われている症例については、作成したプレパラートの収集を行い、解析します。研究に伴う追加の検査等はいりません。</p> <p>■利用情報の該当期間</p> <p>2012年4月1日～2017年3月31日</p>

利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	奈良県立医科大学循環器内科学
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	なし
お問い合わせ先	担当者名：高谷 具史 電話番号：079-293-3131
備考	